



探究学習を どう指導するか



不確実な時代を生き抜くために

2022年度、高等学校の新しい学習指導要領が年次進行で実施となりました。
従来の「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」と改められ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成することが求められるようになりました。
しかし、その指導法の開発については、まだ手探りの状況であります。
自己のキャリアの方向性と関連付けながら、この不確実な時代を生き抜く力を、探究学習を通じてどのように指導していくのか。これまでの実践と新しい手法を融合させた探究学習の新しいかたちに迫ります。



京都大学大学院教育学研究科
教授

松下 佳代氏

専門は教育方法学（特に能力論、学習論、評価論）。1990年代以降提唱されるようになった〈新しい能力〉（コンピテンス、リテラシーなど）や学校・大学でのその形成のあり方について、カリキュラム・授業・評価などを中心に研究。中学、高校の先生方と一緒に実践をふまえた理論の構築をめざしている。「対話型論証」「ディープ・アクティブラーニング」「深い学び」をキーワードとした著書、講演会多数。



BOOK

各教科の「探究」や「総合的な探究の時間」で活用できるワークブック。どのように問いを立てるのか、その問いから答えをどう導くのか。学校で生徒や教師が「対話型論証」を実践する上で役立つ一冊。
2022年11月発行

タイムスケジュール — TIME SCHEDULE

13:30	受付開始
14:00	開会
講演 (45分)	「対話型論証を使った試み — その理論と実践 —」 松下 佳代 先生
事例発表 (各15分×3校)	高槻中学校・高等学校 教頭 前田 秀樹先生
	岡山県立瀬戸高等学校 指導教諭 絹田 昌代先生
	岡山学芸館高等学校 / 清秀中学校・高等部 中学 教頭・高校 課題研究運営部統括 橋ヶ谷 多功先生
シンポジウム(30分)	
質疑応答(10分)	
16:30	閉会

2023 3/13 月

時間	14:00～16:30
会場	IPU・環太平洋大学 DISCOVERY プレゼンテーションラボ 自家用車でお越しの場合は、無料駐車場をご利用ください。
定員	80名 予約優先 当日参加可
後援：岡山県教育委員会 岡山市教育委員会	

お申し込み方法

QRを読み込み後、予約フォームより
必要事項を明記の上お申し込みください。



お問い合わせ

IPU・環太平洋大学 国際・教養教育センター

tel. 086-908-0200 (平日 10:00～17:00) ✉ kouenkai0313@ipu-japan.ac.jp

担当：三垣雅美（国際・教養教育センター）



高槻中学校・高等学校
教頭

前田 秀樹先生

高槻中学校・高等学校教諭、主幹教諭を経て、2013年4月より現職。国語・道徳・総合（総合的な学習の時間、総合的な探究の時間）の授業実践を通じて、主体的・対話的で深い学びを推進。生徒の学びと成長を中心的価値におき、未来の担い手である子どもたちに必要な教育を追求して、授業改革、教育プログラムの開発、組織の教育力向上等に取り組んでいる。
主な著作に、「課題研究（探究活動）実践事例」「課題研究 実践校紹介」（啓林館、2021、pp.1-5）



岡山県立瀬戸高等学校
指導教諭

絹田 昌代先生

岡山県立瀬戸高等学校 指導教諭・キャリアコンシェルジュ。
大学・大学院は「個を生かす協同学習」を専門に、さらにジグソー法を東京大学 CoREF で、最新の動向を OECD イノベーションスクールで学ぶ。2017年同校に着任。「総合的な学習の時間」のカリキュラム編成に携わる。「瀬戸高生につけたい6つの力」をルーブリックに明示。デザイン思考「キャンディ思考」で探究のグランドデザインをしている。



岡山学芸館高等学校 / 清秀中学校・高等部
中学 教頭・高校 課題研究運営部統括

橋ヶ谷 多功先生

大学では環境社会学を専攻。特に途上国の貧困問題に興味を持ち、環境と開発に関する学びを深める。着任当初より、海外研修の引率を継続的に行う。文部科学省 S GH（スーパー・グローバル・ハイスクール）への指定を契機に、PBL (Project Based Learning) 型課題研究プログラムの開発に着手。「常に変化をし続けること」をモットーにしている。

司会進行

MODERATOR

IPU 環太平洋大学副学長
経済経営学部現代経営学科長
国際・教養教育センター長兼任

アメリカ・ジョージア大学大学院にて修士号・博士号 (Ed.D) 取得。オレゴン州公立高等学校での勤務を経て、インディアナ大学ココモ校で助教授・准教授・経済教育センター副所長として勤務。2004年に「National Teaching 9-11 Best Practices Award」、2009年と2011年にはインディアナ大学 Trustees Teaching Award 受賞。岡山県教育委員会国際バカロレアに関する調査・研究委員会委員、岡山県立岡山城東高等学校・地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）運営指導委員、岡山県立岡山操山高等学校 WWL（ワールドワイドラーニング）コンソーシアム構築支援事業検証委員等歴任。著書に『アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書』（フォレスト出版、2018年）など。

小川 正人

安藤忠雄氏設計による
非認知能力育成の専門学舎

DISCOVERY

DISCOVERY では「協働性、調整力、忍耐力、自尊心（非認知能力または社会情動的スキル）」を育成し、現代社会の様々な問題に対して力強く立ち向かう次世代の人材育成を目指しています。



IPU 出張講義 / 高大連携講座

IPU・環太平洋大学では、本学教員が高等学校に出向き講義や演習などを行う「出張講義」を実施しています。また、大学施設を活用した高大連携講座も開講可能です。分野や回数、対象学年などご希望に沿ってアレンジも致します。ご相談ください。



DISCOVERY を活用した
高大連携探究学習発表会の様子

